

2024年度 修士課程入学試験（秋期）

試験問題〔一般〕

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

問題を全て答えなさい。全受験生共通問題です。

必ず記号で解答すること。記述にて解答した場合は採点されません。

I.

各設問の空欄（ 1 ）から（ 10 ）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

イギリスにおける近代スポーツの形成に大きな影響を与えたチャールズ・キングズレー、トーマス・ヒューズらは、（ 1 ）と呼ばれた。

ア.スポーティング・ジェントルマン イ. ピューリタン ウ. ファンシー
エ.マスキュラー・クリスチャン

【問題2】

スポーツやその制度は人びとによって作り上げられていると見なし、そのあり方は所与のものではなく、常に再生産されるものであると考える社会学理論を（ 2 ）と呼ぶ。

ア. 構築主義 イ. 生産理論 ウ. 人間主義 エ. フェミニズム理論

【問題3】

1917年の極東選手権競技大会で、日本は最初のバスケットボール代表チームを編成するが、その選手は各地の（ 3 ）の会員と神戸高等商業学校の学生から成っていた。これは、バスケットボールが（ 3 ）のネットワークを通じて広がったことを反映している。

ア. 学友会 イ. 体育協会 ウ. バスケットボール協会 エ. YMCA

【問題4】

1911年3月に開場した帝国劇場では、設置された養成機関の研修カリキュラムに日本舞踊と（ 4 ）が含まれていた。

ア. 児童舞踊 イ. 西洋舞踊 ウ. 前衛舞踊 エ. 民族舞踊

【問題5】

よい体育授業を成立させるための内容的条件の1つとして、学習内容を具体化した教材づくりがあげられるが、それには複数の教材を（ 5 ）に配列した学習指導過程の検討も含まれる。

ア. 意図的 イ. 並列的 ウ. 無作為 エ. 有機的

【問題6】

スペンサー (H. Spencer) の三育思想は、西洋の伝統的な存在論 (Ontologie) における二元論的把握 (デカルト的二元論) において醸成されたものであり、人間の存在様態を「知的存在」「(6) 的存在」「身体的存在」として把握し区分することで教育を成立させるものである。

ア. 社会 イ. 心理 ウ. 統一 エ. 道徳

【問題7】

保健体育教師は体育の授業中、安全な学習環境を維持したり、課題の解決に困難さを感じている学習者を把握するためにモニタリングを行ったりするが、学習者が評価する体育授業では、(7) に繋がるモニタリングが多くみられる。

ア. インストラクション イ. サポート行動 ウ. 相互作用行動 エ. マネジメント

【問題8】

第二次大戦後、日本ではアメリカの (8) を模倣しながら、体操を中心とした体育から民主的な人間形成を標榜する新しい体育への転換が図られた。

ア. アスレティシズム イ. 新体育 ウ. スポーツマンシップ
エ. みんなのスポーツ

【問題9】

メディアは、試合などの断片しか伝えることができないとされる。しかし、その断片があたかも一つの全体をなしているかのように、何かの (9) によってその断片を意味づける。

ア. 記事 イ. 権威 ウ. 原理 エ. 物語

【問題10】

日本語では、スポーツ科学という言葉は (10) に際し、用いられ始めた。

ア. 1868年の明治維新 イ. 1878年のパリ万博 ウ. 1896年のアテネ五輪
エ. 1964年の東京五輪

II.

各設問の空欄（11）から（20）にあてはまる最も適切なものを、下記の語群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

各国で（11）の財源確保のために行われているサッカーくじは、1923年に（12）ではじまった。日本では（13）年よりJリーグの試合において投票が行われるようになり、2022年より（14）の試合において投票が行われている。

ア. スポーツ用品 イ. スポーツ振興 ウ. オリンピック エ. ワールドカップ
オ. イギリス カ. イタリア キ. ドイツ ク. 1993 ケ. 1998 コ. 2001 サ. 2002
シ. プロ野球 ス. メジャーリーグ セ. 競馬 ソ. Bリーグ

【問題2】

戦後わが国の企業スポーツは、従業員の福利厚生に始まり、その後（15）としての価値が認められるようになった。（16）年代後半から、景気後退による企業の人員・経費削減のあおりを受けて企業運動部の休廃部が相次いだ。こうしたリスクへの対処・対応策として、近年ではオーナー以外のスポンサーの追加、複数企業によるオーナーシップ、（17）などが見られるようになっている。

ア. 企業の製品 イ. 健康増進 ウ. 企業の広告 エ. 企業の社会貢献 オ. 地域クラブ化
カ. 終身雇用 キ. 一貫指導体制の確立 ク. 勝利給の見直し ケ. 1970 コ. 1990
サ. 2000

【問題3】

わが国の公共スポーツ施設は、当初（18）であったが、1963年に自治体の外郭団体が管理運営を行える制度が導入され、（19）年には地方自治法改正により、公の施設の管理運営を民間企業やNPO法人にも委託できる（20）が導入された。

ア. 1995 イ. 1999 ウ. 2003 エ. 2007 オ. 管理委託制度 カ. 指定管理制度
キ. 自治体による直営 ク. 事業者選択制度 ケ. PFI方式

Ⅲ.

各設問の空欄（ 21 ）から（ 30 ）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

メタボリックシンドロームの診断においては、（ 21 ）やウエスト周囲径が主要な基準である。

ア. 血圧 イ. 空腹時血糖 ウ. 脂質（コレステロール、中性脂肪）エ. 体脂肪率
オ. 腹腔内脂肪面積

【問題2】

免疫機能や炎症反応を制御する生理活性物質の総称を、（ 22 ）という。

ア. ペプチド イ. インスリン ウ. サイトカイン エ. オレキシン
オ. インターフェロン

【問題3】

運動器の障害によって、介護が必要になっていたり、そうなるリスクの高くなっている状態を（ 23 ）と呼ぶ。

ア. ロコモティブ症候群 イ. フレイル症候群 ウ. ギラン・バレー症候群
エ. サルコペニア症候群 オ. 寡働無動症候群

【問題4】

アスリートの貧血の原因は、鉄欠乏性貧血と（ 24 ）である。

ア. 再生不良性貧血 イ. 鎌状赤血球症 ウ. 鉄芽球性貧血 エ. 溶血性貧血
オ. 赤芽球癆

【問題5】

代表的な牽引性障害として、（ 25 ）やジャンパー膝、上腕骨外顆炎などが挙げられる。

ア. 腰椎圧迫骨折 イ. 大腿骨頸部骨折 ウ. 肘部管症候群 エ. デュピトラン拘縮
オ. オスグッド病

【問題6】

応急処置 RICE のうち、I (Ice、冷却) の目的としては、患部の出血を抑え、受傷部位の代謝活性を抑えることで、二次性の(26)による細胞の壊死を最小限に抑えることである。

ア. 炎症反応 イ. 低酸素障害 ウ. 細菌感染 エ. 静脈血流出 オ. 内出血・腫脹

【問題7】

生体リズムからみると、スポーツパフォーマンスは、(27) の高い午後から夕方にかけて良い傾向がある。

ア. メラトニン イ. オレキシン ウ. 発汗量 エ. 深部体温 オ. 光曝露量

【問題8】

身体活動を推進させる効果的な働きかけとして、(28) の概念が重要である。(28) とは、ある結果を生み出すために必要な行動をどの程度うまくできるかという確信の程度であり、具体的で達成可能な目標設定や成功体験の蓄積によって(28) は強まっていく。

ア. 自己肯定感 イ. セルフ・エフィカシー ウ. 無意識 エ. 現存在
オ. レジリエンス

【問題9】

身体活動の強さを、安静時の何倍に相当するかで表す単位はメッツと定義されるが、座って安静にしている状態を1メッツとすると、普通歩行が(29)メッツに相当する。

ア. 1.5 イ. 3 ウ. 5 エ. 7 オ. 10

【問題10】

有酸素性トレーニングの強度は、(30) で表すことができる。

ア. 最大酸素摂取量 イ. 最大心拍数 ウ. 最大メッツ エ. 最大酸素飽和度
オ. 最大発生熱量

IV.

以下の (31) から (40) の問いに対して、正しいものには「ア」を、間違っているものには「イ」を選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】 (31)

骨格筋の収縮を引き起こす直接的なエネルギーは ATP の分解によってもたらされ、分解された物質から ATP を再合成するためのエネルギーは、酸素を体内に摂取して有気的に生み出されるエネルギーによってのみ供給される。

【問題2】 (32)

最大酸素摂取量は酸素摂取に関与する要因の能力を総合した生理学的な指標で、その大きさは、短距離選手の方が一般人や長距離選手よりも高い。

【問題3】 (33)

筋骨格系を構成する器官、組織、細胞には、破骨細胞、靭帯、腱、サルコメア、滑液、軟骨が含まれる。

【問題4】 (34)

運動実行における脳・神経の活動には、動作を『体で覚える』ことや、全力で力を発揮しようとしても本当の筋の最大力を発揮できないように制御することが含まれる。

【問題5】 (35)

低強度の筋力トレーニングを局所的な血流制限下で行うと、高強度の場合に匹敵する筋肥大と筋力改善効果が得られる。

【問題6】 (36)

反応時間とは、提示された刺激に対して反応が生起するまでに経過した時間のことで、この間に脳内では①刺激に対する意思を決定するための情報処理、②刺激を知覚するための情報処理、③反応プログラミングのための情報処理という3段階の情報処理が、この順序で行われる。

【問題7】 (37)

たんぱく質の主な役割はエネルギーの供給と筋肉・骨の保持である。そのため、過剰に摂取されたたんぱく質は筋組織として蓄積される。

【問題8】（ 38 ）

身体運動の動作分析を実施する際に収集するデータの内、短距離走者の疾走速度、フィギュアスケーターのスピンの速度、体操選手の肘関節伸展角度、投球されたボールの回転軸は、キネマティックデータと分類される。

【問題9】（ 39 ）

スポーツ心理学の最初の論文は、自転車を単独で漕ぐ時よりも競争相手がいる時の方がより早く漕ぐことができることを示した研究論文で、19世紀に発表された。

【問題10】（ 40 ）

運動制御学とは、ヒトの運動がどのように制御されているのかを研究する学問領域のことで、運動制御機構の測定には表面筋電図や脳波、機能的磁気共鳴画像法等が用いられる。

V.

各設問の空欄（ 41 ）から（ 50 ）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

アスリートは、いつの日か競技者から終止符を打つ日を迎えます。アスリートの（ 41 ）は、それまでの競技力だけで判断されるものではなく個人の持つ能力により、社会から求められる（ 42 ）に就くものです。

ア. 技能	イ. 引退	ウ. 哲学	エ. セカンドキャリア
オ. ランク	カ. 進路	キ. 支援	ク. 職場

【問題2】

コーチ (Coach) とは（ 43 ）を意味するもので、現在ではスポーツを指導する人を指すようになってきました。すなわち「コーチとは目的をもった客を（ 44 ）まで確実に運ぶ役割を担った人」（勝田、2002）といえる。

ア. 勝利者	イ. 目標設定	ウ. 競技者	エ. 競技レベル
オ. 目的地	カ. 四輪馬車	キ. 指導者	ク. 優勝

【問題3】

運動を身につける側の生徒や選手にとってはおぼえるべきこと、教える側の教師やコーチにとってはおぼえさせること、それはそれぞれの運動の（ 45 ）にほかなりません。これらが明確になっておらず、ただやみくもに（ 46 ）を動かしても何も得るものはないでしょう。

ア. 身体	イ. 頭	ウ. 技術	エ. 技能
オ. 育成	カ. 感情	キ. 上体	ク. 原理

【問題4】

サッカーを例にしますと、日本が世界で戦う場合、日本は戦術的協働・勤勉さ・動きの（ 47 ）性が強み、パワーと高さが弱みと分析されています。そこで「コンパクトな守備陣形からの（ 48 ）的守備を構築し、相手ゴールに近いエリアでボールを奪う。そして素早く相手ゴールへ迫ること」などが、日本が世界で戦うために有効な戦略となります。

ア. 組織	イ. 敏捷	ウ. 持久	エ. 個別
オ. 作戦	カ. 瞬発	キ. チーム	ク. 協力

【問題5】

トレーニングは「日常生活では必要としない特別な運動をして、からだの運動（49）能力を向上させること」（宮下、1993）と定義されています。この能力の向上は「（50）能力」によって成り立っています。

ア. 機能	イ. 技術	ウ. 個別	エ. 遂行
オ. 発達	カ. 競技	キ. 適応	ク. 発育

2024年度 修士課程
入学試験(秋期)
解答用紙〔一般〕

受験番号					
氏名					

※欄は記入しないで下さい。

I	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)

※

II	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)

※

III	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)
	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)

※

IV	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)
	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)

※

V	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)
	(46)	(47)	(48)	(49)	(50)

※

※
